

# 海軍公報

(部内限) 第二千七百九十六號

昭和十二年十二月二十二日(水)

## 海軍大臣官房

### ○ 令 達

官房機密第五二三三號

第一聯合特別陸戰隊司令部附タル特務士官以下ハ横須賀鎮守府ヨリ之ヲ補充スベシ

昭和十二年十二月二十日

海軍大臣

### ○ 通 牒

軍需機密燃第二三九號

昭和十二年十二月二十一日

海軍省軍需局

關係各廳御申

航空機用輕質油現狀ニ關スル件照會

昭和七年五月軍需機密燃第七十一號(燃料取扱例規三五二頁參照)照會首題ノ件ニ關シ航空機搭載艦竝ニ航空隊ニシテ未報告ノ向有之ニ付自今確實ニ通報ノコト

海軍公報(部内限) 第二千七百九十六號

昭和十二年十二月二十二日

一二七七

ニ取計相成度  
追テ本年四月ヨリ未報告ノ向ハ月別ニ取纏至急通報相成度

### ○ 辭 令

(各通)

氣象臺技手 東條 貞義

同 古都 正雄

同 森重 薫

第三艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス(對前海軍省)

海軍少佐 溪口 泰磨

第一課勤務ヲ命ス(對前海軍省軍務局)

海軍大尉 小川陽一郎

通信部第十課勤務ヲ命ス(對前大本營海軍部)

### ○ 雜 款

○司令驅逐艦變更  
第六驅逐隊司令ハ十二月二十一日司令驅逐艦ヲ電ヨリ

0704

雷ニ變更セリ

海軍公報(部内限) 第二千七百九十六號

昭和十二年十二月二十二日

一二七八

○特務艦知床行動豫定

地名 着

發

横須賀

吳

長崎

佐保

横須賀

十二月二十二日

二十四日

二十五日

二十九日

十二月二十日

二十三日

二十五日

二十六日

○郵便物發送先

驅逐艦荒潮宛

自今

新舞鶴

特務艦知床宛

十二月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十五日迄ニ

其ノ後ハ

長崎

佐保

横須賀

○艦船所在

▲印ハハホハ  
指定ヲ要セズ

○十二月二十二日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

八雲▲、高雄▲、山城▲、那珂▲、長門▲、春日、

陸奥▲、五十鈴▲、口島海▲、摩耶▲、鳳翔

沖風▲、峯風▲、夕立▲、五月雨▲、村雨▲、春雨、

白露▲、時雨▲、有明▲、夕暮▲、隴▲、曙▲、潮

天霧▲、朝霧▲、夕霧▲

伊七▲、伊二▲、伊三▲、伊六▲、伊四

富士▲、尻矢

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】 太刀風▲、夕風▲、松風▲、春風▲、朝風▲、旗風

呂五四▲、呂五五▲、呂五六▲、呂五七▲、

呂五九▲、呂五八▲、呂五六▲、伊一▲、伊五

【石川島】 羽風▲

浦▲、秋風▲

(霞)▲

【大湊】 神風▲、野風▲、波風▲、沼風

【函館】 大泊▲

【吳】 矢矧▲、韓崎▲、比叡▲、最上▲、扶桑▲、伊勢▲、

衣笠▲、青葉▲、長鯨▲、熊野▲、三隈▲、鈴谷▲、

日向▲、鬼怒▲、神通▲、大井▲、淀

夕顔▲、矢風▲、若竹▲、吳竹▲、早苗▲、菊

葵▲、萩▲、初雪▲、白雪▲、吹雪▲、白雲▲

東雲▲、浦波▲、磯波▲、敷波▲、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一▲、伊七一▲、呂三三▲、

呂三三▲、伊五三▲、伊五四▲、伊五七

伊五六▲、伊五八▲、伊六八▲、伊六九▲、伊七〇

攝津

(蒼龍)▲、(千歲)▲、(千代田)▲

【大阪】 古鷹▲

(山雲)▲、(峯雲)▲

【神戸】 伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

【相生】 常磐▲

石廊▲

【江田内】 平戸▲、淺間

【由宇】 雁▲、鳩

【德山】 早鞆

【別府】 鷲

【舞鶴】 吾妻▲

叢雲▲、薄雲▲

伊五二▲

(霞)▲

【佐世保】 赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山▲、榛名▲、

霧島▲、金剛▲、由良▲、川内▲、迅鯨▲、

羽黒▲、那智▲、北上▲、龍驤

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、菫▲、夕風▲、

海軍公報(部内限) 第二千七百九十六號 昭和十二年十二月二十二日 一二七九

朝風、口文月、水無月、長月、阜月、口初霜、若葉、子日、初春、口睦月、如月、彌生、卯月、口大潮、朝潮

呂三〇、口呂三一、口呂三二、口呂六〇、口呂六一、口呂六二、口呂六三、口呂六四、口呂六五、口呂六七、口呂六一、口呂六二、口呂六三、口呂六四、口呂六五、口呂六六、口呂六七、口呂六八、口呂六九、口呂七〇、口呂七一、口呂七二、口呂七三、口呂七四、口呂七五、口呂七六、口呂七七、口呂七八、口呂七九、口呂八〇、口呂八一、口呂八二、口呂八三、口呂八四、口呂八五、口呂八六、口呂八七、口呂八八、口呂八九、口呂九〇、口呂九一、口呂九二、口呂九三、口呂九四、口呂九五、口呂九六、口呂九七、口呂九八、口呂九九、口呂一〇〇

伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島、襟裳、野島

(夏雲)(伊七四)

寺島水道

長崎(利根)

鎮海

作業地 口出雲、口天龍、龍田、口妙高、多摩、口安宅、口足柄、口大倉、口長良、口神威、口白鷹、口足柄、口沖島、口殿島、口球磨、口能登呂、口駒橋、口勝力、口加賀

粟、梅、蓮、口雷、電、響、口曉、狹霧、漣、口芙蓉、朝顔、刈萱、口菊月、夕月、望月、三日月、口薮、葛、藤、口蓼、菱、蓬、口島風、灘風、汐風、口山風、海風、江風、涼風、口疾風、追風、口葦、柿、滿潮

航海中

鶴見 (十八日馬公發—徳山)

知床 (二十日横須賀發—吳)

荒潮 (二十一日神戸發—舞鶴)

澤風 (二十一日館山發—天龍川口)

隠戸 (二十一日横須賀發—吳)

帆風 (二十二日長浦發—下田)

口伊二二、伊二三、伊五五、口鶴、鴨、鴻、隼、口掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、口掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八、口朝日、膠州、室戸、佐多、洲埼、鳴戸、間宮

(辭令公報添)

# 海軍公報

(部内限) 第二千七百九十七號

昭和十二年十二月二十三日(木)

海軍大臣官房

## ○ 辭 令

防疫官 佐藤 太郎

第三艦隊ニ於ケル防疫事務ヲ囑託ス

片瀬 忠雄

第三艦隊ニ於ケル防疫事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス(以上請海軍省)

大使館三等書記官 倭島 英二

第三艦隊司令部ニ於ケル事務ヲ囑託ス(註同)

海軍技術會議員海軍中佐 加賀山 外雄

海軍艦政本部技術會議員ヲ命ス(註同)

海軍少佐 柴 北 明

第二課勤務ヲ命ス(註同海軍省人事局)

海軍少佐 關 山 齊

總務部第三課勤務ヲ命ス

同 増田 正吾

技術部第二課勤務ヲ命ス(以上請海軍航空本部)

## ○ 雜 款

○ 銓衡試驗問題發送

第三回暗號特技兵銓衡試驗問題十二月二十日左記ノ通發送濟ニ付單獨試驗ヲ要スル各部ニテ未着ノ向ハ至急御通知相成度

記

- 一、聯合試驗施行用ノモノハ吳、佐世保人事部長及各要港部參謀長(舞鶴、馬公ハ防備隊司令)宛送付
- 二、單獨試驗施行豫定ノ各部ニハ直接送付(海軍通信學校)

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十二月二十三日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

八雲▲、高雄、山城、那珂、長門、春日、

陸奥、五十鈴、鳥海▲、摩耶、鳳翔

沖風、峯風、夕立、五月雨、村雨、春雨、

白露、時雨、有明、夕暮、隼、曙、潮、

天霧▲、朝霧▲、夕霧▲

伊七▲、伊三、伊四、伊六

富士▲、尻矢

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】 太刀風、夕風、松風、春風、朝風、旗風、

呂五四▲、呂五五、呂五六、呂五七▲、

呂五九▲、呂五八、呂五六、伊一、伊二、

伊五

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

(霞)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

神風、野風、波風、沼風

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、扶桑、伊勢、衣笠、

青葉、長鯨、熊野、三隈、鈴谷、日向、

鬼怒、神通、大井、淀

【大 阪】

古鷹▲、(蒼龍)▲、(千代田)▲

【神 戸】

(山雲)▲、(峯雲)▲、伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

【相 生】

(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲、常磐▲

【江 田 内】

平戸、淺間

【由 宇】

雉、雁、鳩

【舞 鶴】

吾妻▲、叢雲▲、薄雲▲

【佐世保】

(霞)▲

【霧 島】

赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山、榛名、

【迅 鯨】

霧島、金剛▲、由良、名取、川内▲

【梨 竹】

迅鯨、羽黑、那智、北上、龍驤、駒橋、

【榎 柳】

梨、竹、榎、桃、柳、檜、莖、夕風

海軍公報(部内限) 第二千七百九十七號 昭和十二年十二月二十三日

朝風、□文月、水無月、長月、阜月、□初霜、  
若葉、□子日、初春、□陸月、如月、彌生、  
卯月、□大潮

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、  
呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六八、  
呂六五、□呂六七、□伊六一、伊六二、  
伊六四、□伊六五、伊六六、伊六七、  
伊六三、伊五九、伊六〇、□伊二四▲、  
伊二三▲

□千鳥、初雁、友鶴、真鶴  
敷島▲、襟裳、野島  
(夏雲)▲(伊七四)▲  
(利根)▲

【長崎】

【鎮海】

【作業地】

□出雲、▷天龍、龍田、▷妙高、多摩、▷安宅、  
嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、  
二見、▷木曾、▷長良、▷神威、白鷹、  
□足柄、沖島、殿島、▷球磨、▷能登呂、  
勝力、▷加賀

栗、梅、蓮、□雷、電、響、□曉、狹霧、漣、  
□芙蓉、朝顔、刈萱、□菊月、夕月、望月、  
三日月、□薄、葦、藤、□蓼、菱、蓬、  
□島風、灘風、沙風、□山風、海風、江風、  
涼風、□疾風、追風、□葦、楸、滿潮、  
朝潮

【航海中】  
鶴見 (十八日馬公發—徳山へ)  
荒潮 (二十一日神戸發—舞鶴へ)  
隠戸 (二十一日横須賀發—吳へ)  
帆風 (二十二日長浦發—下田へ)  
早瀬 (二十二日徳山發—佐世保へ)  
最上 (二十三日別府發—吳へ)  
鷺 (二十三日別府發—豊後水道へ)

□伊二二、伊二二、伊五五  
□鶴、鴨、鴻、隼  
□掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、  
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、  
掃一八  
▷朝日、膠州、室戸、佐多、洲崎、鳴戸、  
間宮

# 海軍公報

(部内限) 第二千七百九十八號

昭和十二年十二月二十四日(金)

## 海軍大臣官房

### ○ 令 達

官房機密第五〇三八號ノ二

昭和十二年官房機密第五〇三八號ニ依リ昭和十三年度ニ於テ採用スベキ各種練習生ノ員數中左ノ通改正ス

昭和十二年十二月二十四日

海 軍 大 臣

表中航空術ノ部(探用者)偵察(探用者)ノ項ノ次ニ左ノ二項ヲ加フ

操縱 <small>(探用者)</small>	三五〇	一九〇	二二〇	七五〇
偵察 <small>(探用者)</small>	二〇〇	八〇	一二〇	四〇〇

表中普通科航空兵器術ノ部攻撃兵器ノ項及普通科整備術ノ項ヲ左ノ如ク改ム

攻撃兵器	五五	四〇	四五	一四〇
普通科整備術	七五〇	三五〇	四〇〇	一、五〇〇

表中普通科經理術ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

高等科衣糧術	一五	一五	一五	四五
--------	----	----	----	----

表中「掌厨術」ノ項ヲ「普通科衣糧術」ニ改ム  
備考第二號ノ次ニ左ノ第三號ヲ加フ

三、航空術練習生中操縱(探用者)及偵察(探用者)ハ告遂員數ヲ採用シ得ザル場合ニ限り各鎮守府間彼此増減スルコトヲ得

(昭和十二年十二月七日公報(部内限)参照)

### ○ 通 牒

航本機密第三九三五號

昭和十四年早稲機第二四一號  
ニテ本號改正

昭和十二年十二月二十三日

海軍航空本部

關係各廳長殿

航空發動機用發火栓ニ關スル件通牒

昭和十一年五月三十一日附航本機密第八一四號首題通



海軍公報(部内限) 第二千七百九十八號 昭和十二年十二月二十四日

一 二八五



牒別表ヲ左記ノ通改ム

記

發火栓充當表

發火栓名稱	使用發火栓	代用發火栓
發動機名稱	使用發火栓	代用發火栓
神風發動機二型	テルコT1	KLGV4 (テルコRT2)
天風發動機	テルコT1	※テルコT2 (テルコRT2)
壽發動機二型	(ヨコカワRT3)	KLGV4 テルコT2 (テルコRT2)
壽發動機二型改一	(ヨコカワRT3)	(テルコRT2)
壽發動機三型	(テルコRT2)	(ヨコカワRT3)
光發動機一、二型	(ヨコカワRT3)	(テルコRT2)
金星發動機二、三型	(アイチRT1)	
金星發動機四型	(アイチRT1)	(アイチRT2)
明星發動機	(アイチRT2)	
震天發動機	(アイチRT1)	
「ローレン」四百五十馬力發動機一、二、三型	KLGV4	※KLGV5

「E」式四百五十馬力發動機一、二型

KLGF12

ロツジA3  
テルコT2

九一式五百馬力發動機

(アイチRT1)

(テルコRT2)

九一式六百馬力發動機

(アイチRE3B)

(テルコRE3B)

「E」式六百五十馬力發動機一型

KLGF15

ロツジA2  
KLGV7  
テルコR3

「ローレンスロイス」八百馬力發動機

(アイチRE3B)

九四式九百馬力發動機

(アイチRE3B)

九〇式六百馬力發動機

KLGV4

※KLGV5

備考

(一) 内ハ無線不感裝置用發火栓トス

※印ハ當該發動機ニ使用シ耐汚損性大ナル發火栓ヲ示ス

○ 辭 令

臨時軍令部出仕海軍大尉 北 島 猛

(各通) 同 同 石塚 寛三

同 同 伊藤 春樹

第四部第十一課勤務ヲ命ス(臨時軍令部)

○ 雜 款

○司令驅逐變更  
第一驅逐隊司令ハ十二月二十日司令驅逐艦ヲ神風ヨリ  
波風ニ變更セリ

○郵便物發送先  
第一根據地隊司令部宛  
自今

佐世保郵便局氣付

○殘務整理  
佐世保鎮守府第一特別陸戰隊ノ殘務整理ハ佐世保海兵  
團内ニ於テ之ヲ行フ

海軍公報(部内限) 第二千七百九十八號

昭和十二年十二月二十四日

二二八七

○艦船所在

△印ハ「ハ」ホ  
指定ヲ要セス

○十二月二十四日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

▽八雲▲、高雄▲、山城▲、那珂▲、▽長門▲、春日、

▽陸奥▲、▽五十鈴▲、▽島海▲、摩耶▲、鳳翔

沖風▲、峯風▲、▽夕立▲、五月雨▲、村雨▲、春雨、

▽白露▲、時雨▲、有明▲、夕暮▲、▽朧▲、曙▲、潮、

▽天霧▲、朝霧▲、夕霧▲

▽伊七▲、伊三▲、伊四▲、▽伊六

富士▲、尻矢

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】▽太刀風▲、帆風▲、夕風▲、▽松風▲、春風▲、朝風、

旗風

呂五四▲、呂五五▲、呂五六▲、呂五七▲、

呂五九▲、呂五八▲、呂六六▲、▽伊一▲、伊二、

伊五

羽風▲

秋風▲

(霞)▲

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

【館山】

澤風▲

【大湊】▽波風▲、野風▲、神風▲、沼風

【函館】大泊▲

矢矧▲、韓崎▲、比叡▲、扶桑▲、伊勢▲、衣笠、

青葉▲、長鯨▲、▽熊野▲、三隈▲、鈴谷▲、日向、

鬼怒、▽神通、▽大井、淀

夕顔、矢風、▽若竹、吳竹、早苗、▽菊、

葵、萩、▽初雪、白雪、吹雪、▽白雲、東雲、

▽浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一▲、伊七一▲、▽呂三四、

呂三三、▽伊五三、伊五四、▽伊五七、

伊五六、伊五八、▽伊六八、伊六九、伊七〇

攝津、室戸

(蒼龍)▲、(千歳)▲、(千代田)▲

古鷹▲

【大阪】

(山雲)▲、(峯雲)▲

【神戸】▽伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

常磐▲

石廊▲

【江田内】平戸、淺間

【由宇】▽雉、雁、鳩、鷲

【舞鶴】吾妻▲

叢雲▲、薄雲▲

伊五二▲

(筱)▲

【佐世保】赤城▲、磐手▲、加古▲、最上、八重山、榛名、

▽霧島▲、金剛▲、▽由良▲、▽名取、▽川内▲、

▽迅鯨、羽黒、那智、北上、駒橋

海軍公報(部内限) 第二千七百九十八號

昭和十二年十二月二十四日

一一八九

梨、竹、樞、桃、柳、檜、葦、夕風、  
朝風、文月、永無月、長月、阜月、初霜、  
若葉、子日、初春、陸月、如月、卯月、  
大潮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、  
呂六一、呂六二、呂六三、呂六八、  
呂六五、呂六七、伊六一、伊六二、  
伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、  
伊六三、伊五九、伊六〇、伊二三、  
伊二四

千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島、襟裳、早鞆

(夏雲)(伊七四)

寺島水道

龍驤

彌生

長崎(利根)

鎮海

作業地 山雲、天龍、龍田、妙高、多摩、安宅、  
嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、北良、保津、鶴海、  
二見、木曾、長良、神威、白鷹、  
冠柄、沖島、嚴島、球磨、能登呂、  
勝力、加賀

栗、榊、蓮、雷、響、曉、狹霧、漣、  
芙蓉、朝顔、刈萱、菊月、夕月、望月、  
三日月、薄、葛、藤、蓼、菱、蓬、

航海中

鶴見 (十八日馬公發—徳山)

荒潮 (二十一日神戸發—舞鶴)

隠戸 (二十二日横須賀發—吳)

知床 (二十三日吳發—長崎)

野島 (二十三日佐世保發—基隆)

島風、灘風、汐風、山風、海風、江風、  
涼風、疾風、追風、葦、滿潮、朝潮  
伊二一、伊二三、伊五五  
鶴、鴨、鴻、隼  
掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、  
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、  
掃一八  
朝日、膠州、佐多、洲崎、鳴戸、間宮

(辭令公報添)

# 海軍公報

(部内限) 第二千七百九十九號

海軍大臣官房

昭和十二年十二月二十七日(月)

## ○令 達

官房機密第五二五五號ノ二 昭和十二年十二月二十七日  
 特設聯合特別陸戰隊司令部職員ノ給與及其ノ他ノ經費  
 當該司令官ノ定ムル處ニ依リ適宜部下陸戰隊主計長  
 シテ掌理セシムルコトヲ得但シ掌理者ヲ定メ又ハ之  
 ヲ變更シタル時ハ速ニ海軍大臣ニ報告スルト共ニ當該  
 陸戰隊經費所管ノ海軍經理部長ニ通知スベシ  
 昭和十二年十二月二十日

海軍大臣

官房第六五四四號 昭和十二年十二月二十七日  
 海軍燃料廠實驗部(假稱)建設委員及同委員附タル軍  
 人軍屬ニハ海軍戰時給與規則第二十條ノ規定ニ依ル増  
 俸ノ半額ヲ支給ス

本令ハ昭和十二年十二月八日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス  
 昭和十二年十二月二十七日

海軍大臣

## ○通 牒

艦本機密第二一九八五號

昭和十二年十二月二十七日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

改装工事ニ伴フ撤去兵器處理ニ關スル

件通牒

艦艇改装ニ伴ヒ撤去セラルベキ兵器(附屬具、補用品  
 共)及同部分品(構飯、管、銃等ノ如キ重要ナラザル  
 モノ)ハ、取外シ後前者ハ直ニ兵器經理規程第二十七條  
 ニ依リ還納、後者ハ海軍通常物品會計規程第十條ニ依  
 リ艦船取外シ物品トシテ造兵材料ニ受入ルルヲ立前ト  
 スルコトト了知相成度

尙訓令若ハ通牒ニ依ル改装、修理、引替後ノ兵器簿訂  
 正ハ逐次手續中ナレドモ差當リ還納ヲ受ケ該兵器中本  
 來ノ用途ニ適セザルコト明瞭ナルモノニ對シテハ速ニ  
 兵器經理規程第四十三條第二項及同第四十四條ニ依リ

廢品處分ノコトニ取計相成度

○ 辭 令

海軍武功調査委員ヲ命ス  
海軍少佐 柴 北 明

海軍軍事普及部委員ヲ命ス(以上<sup>註</sup>海軍省)  
海軍大尉 吉田 俊雄

(各通) 海軍機關大尉 松本 千春  
同 古川 尙志

第三課勤務ヲ命ス(註<sup>註</sup>海軍省軍務局)  
海軍少佐 田宮 百之

(各通) 同 富所幸太郎  
海軍技師 岡 五郎

第二課勤務ヲ命ス  
海軍技師 佐村 謙

第五課勤務ヲ命ス(以上<sup>註</sup>水路部)  
海軍少佐 小山 貞(艦本)

驅逐艦山雲審議委員ヲ命ス  
海軍中佐 土井 高

驅逐艦山雲審議委員ヲ免ス(以上<sup>註</sup>海軍艦政本部)

○ 雜 款

○將旗移揚  
佐世保防備戰隊司令官ハ十二月二十日將旗ヲ特務艇燕ニ移揚シ同二十二日佐世保防備隊ニ復歸セリ

○驅逐艦峯風行動豫定  
地名 着 十二月二十五日 發

○特務艦佐多行動豫定  
地名 着 十二月二十七日 發

佐世保 十三年一月五日 發

新嘉坡 二十日 發

バーレン 二月七日 發

古倫母 二十五日 發

德山 三月二十二日 發

佐世保 二十五日 發

○郵便物發送先  
驅逐艦峯風宛  
自今 佐世保

○艦船所在

指<sup>▲</sup>定<sup>▲</sup>ヲ<sup>▲</sup>要<sup>▲</sup>セ<sup>▲</sup>ズ

○十二月二十七日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

八雲▲、高雄▲、山城▲、那珂▲、長門▲、春日、

陸奥▲、五十鈴▲、口島海▲、摩耶▲、鳳翔

沖風、夕立▲、五月雨、村雨、春雨、

白露、時雨、有明、夕暮、隴、曙、潮、

天霧▲、朝霧▲、夕霧▲

伊七▲、伊三▲、伊四、伊六

富士▲、尻矢

(飛龍)▲(劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】大刀風、帆風、夕風、松風、春風、朝風、

旗風

呂五四▲、呂五五、呂五六、呂五七▲、

呂五九▲、呂五八、呂六六、伊一、伊二、

伊五

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

(霞)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

波風、野風、神風、沼風

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎、比叡、扶桑▲、伊勢▲、衣笠、

青葉、長鯨▲、熊野、三隈、鈴谷、日向、

鬼怒、神通、大井、淀、最上

夕顔、矢風、若竹、吳竹、早苗、白菊、

葵、萩、初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、

薄雲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲、

呂二八、伊五一▲、伊七一▲、呂三四、

呂三三、伊五三、伊五四、伊五七、

伊五六、伊五八、伊六八、伊六九、伊七〇

攝津、隱戶

(蒼龍)▲(千歲)▲(千代田)▲

【大阪】古鷹▲

(山雲)▲(峯雲)▲

【神戸】伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲(伊八)▲(伊七五)▲

【相生】常磐▲

石廊▲

【江田内】平戸、淺間

【由宇】雉、雁、鳩、鷺

【舞鶴】吾妻▲

叢雲▲

伊五二▲

(霞)▲

【佐世保】赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山、榛名、

霧島▲、金剛▲、由良▲、名取、川内▲、

迅鯨、羽黑、那智、北上、駒橋、龍驤

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲蕈▲夕月風、朝風、□文月、水無月、長月、皐月、□初霜、若葉、子日、初春、□陸月、彌生、如月、卯月、滿潮、朝潮

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六四、呂六五、□呂六七、□伊六一、伊六二、伊六四、□伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、伊五九、伊六〇、□伊二三、伊二四

□千鳥、初雁、友鶴、真鶴、敷島▲、襟裳、早鞆、知床、(夏雲)▲、(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲

【鎮海】□葦、柿

【作業地】□出雲、□天龍、龍田、□妙高、多摩、□安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、□木曾、□長良、□神威、白鷹、□足柄、沖島、嚴島、□球磨、□能登呂、勝力、□加賀

栗、梅、蓮、□雷、電、響、□曉、狹霧、漣、□芙蓉、朝顔、刈萱、□菊月、夕月、望月、三日月、□蕪、葛、藤、□蓼、菱、蓬、□島風、灘風、沙風、□山風、海風、江風、涼風、□疾風、追風、楡、□大潮

【航海中】

荒潮 (二十一日神戸發—舞鶴へ)  
野島 (二十三日佐世保發—基隆へ)  
峯風 (二十五日横須賀發—佐世保へ)  
室戸 (二十六日吳發—長崎へ)  
鶴見 (二十六日徳山發—佐世保へ)

伊二一、伊二三、伊五五  
□鶴、鴨、鴻、隼  
□掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、  
□掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、  
掃一八  
□朝日、膠州、佐多、洲崎、鳴戸、間宮

(號外十頁、辭令公報添)



(限 内 部)



0719

海軍公報 (部内限) 號外

○ 雜款

○ 懲罰

懲罰言渡書

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十二年十二月二十七日(月)  
海軍大臣官房

0720

海軍公報 (部内限) 號外

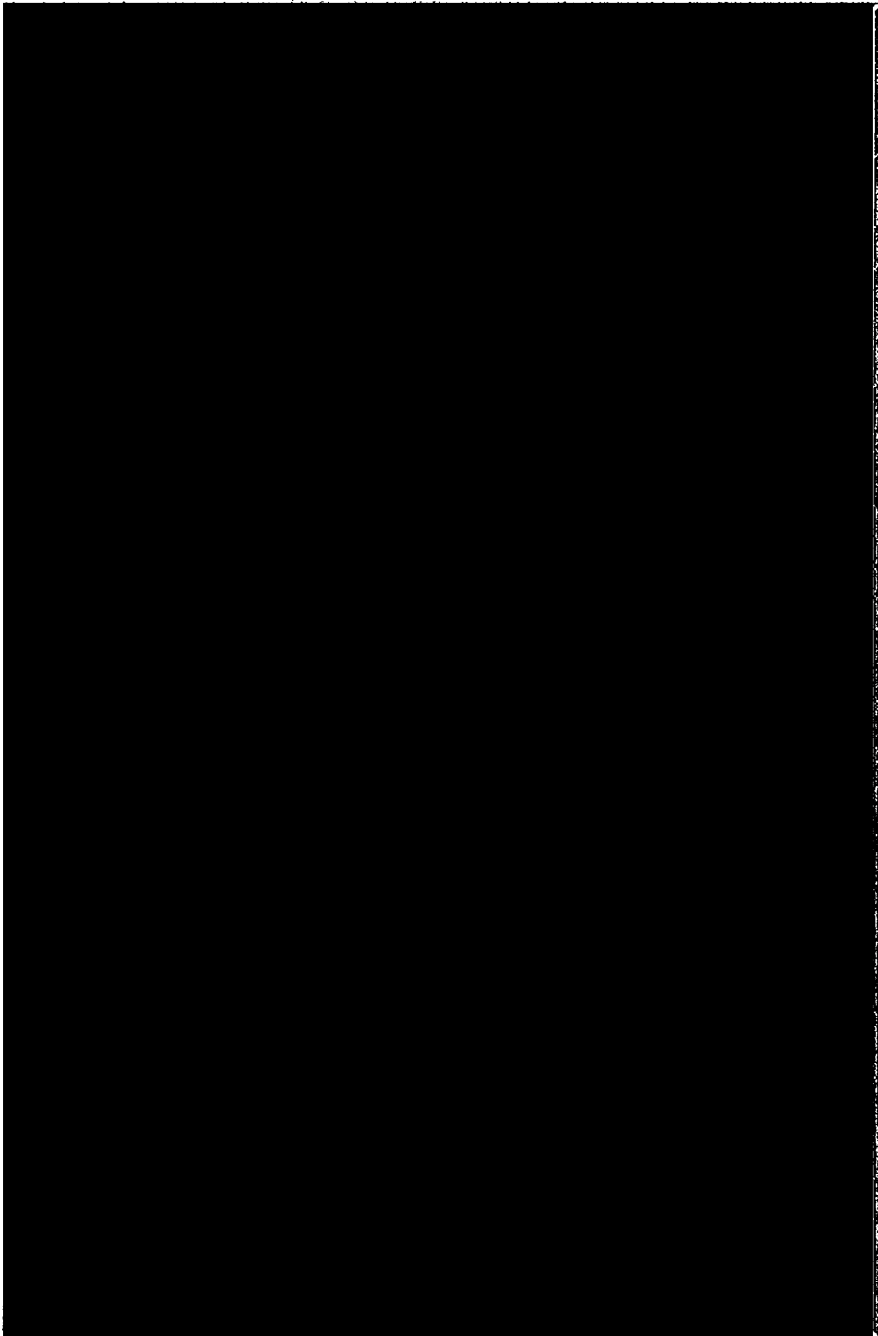
二

0721

海軍公報  
(部内限)  
號外

三

0722



海軍公報 (部内限) 號外

四

0723

海軍公報  
(部内限)  
號外

五

0724

海軍公報  
(部内限) 號外

六

0725

海軍公報  
(部内限) 號外

七

0726

海軍公報  
(部内限)  
號外

八



0727

海軍公報  
（部内限）  
號外

九

0728

海軍公報  
(部内限)  
號外

一〇

(限 内 部)

0729

# 海軍公報

(部内限) 第二千八百號

昭和十二年十二月二十八日(火)  
海軍大臣官房

○令 達

官房第六六〇四號

艦營需品定額表中數量左ノ通定ム

昭和十二年十二月二十八日

海軍大臣

機關長 主管

備品 第十一類 ダイヤルグーシ

種別	艦船部隊名	數量		記事
		本主管	他主管	
戰艦	扶桑、山城、伊勢、日向、長門、陸奥、金剛、榛名、霧島	四	四	
巡洋艦	最上、三隈、鈴谷、熊野	四	四	
航空母艦	赤城、加賀、蒼龍	四	四	
敷設艦	沖島	一	一	

驅逐艦	水雷艦	驅潛艇	海兵團	防備隊	航空隊
初春、子日、若葉、白露、時雨、夕立、春雨、五月雨、海風、山風、涼風、朝風、滿潮、荒潮、山雲、夏雲、朝雲	千鳥、真鶴、友鶴、初雁、鴻、鴨、隼、鷗、雁、鷺、鳩	第五十一號、第五十二號	橫須賀、吳、佐世保	橫須賀、吳、佐世保、保、舞鶴	橫須賀、霞ヶ浦、館山、木更津、佐伯、大湊、吳、大村、鹿屋、鎮海、舞鶴
二	二	一	二	一	二
二	二	一	二	一	二

木更津、鹿屋、航空隊ニ對シテハ殘留隊ニ現品供給ノコ

海軍公報(部内限) 第二千八百號 昭和十二年十二月二十八日

二九五

官房機密第一一四八號ノ四

昭和十二年十二月二十八日

海軍大臣

各鎮守府司令長官  
各艦隊司令長官  
各練習艦隊司令官  
各要港部司令官

内令提  
要登載

競技ニ關スル件中改正ノ件訓令  
昭和十二年官房機密第一一四八號訓令別表末尾ニ左記  
ノ通追加ス  
記

艦位測定補助員競技

聯合艦隊ノ軍艦

事務艦位測定  
補助員

適宜

競技ハ概ネ左記諸項ニ付  
適宜聯合施行スルモノト  
シ實施要領ハ所屬長官之  
ヲ定ム  
但シ裝備兵器行動其ノ他  
事情止ムヲ得ザル場合ニ  
ハ施行セザルコトヲ得  
一、航跡記入法  
二、補助員トシテ必要ナル  
諸算法、諸表使用  
三、兵器構造取扱法

毎回實施事  
項ニ就キ審  
査シ其ノ綜  
合成績ヲ以  
テ決定スル  
モノトス

所屬長官ハ競技  
ノ綜合成績ニ實  
施要領並ニ意見  
ヲ添ヘ十月三十  
一日迄ニ各一通  
ヲ海軍省教育局  
長及海軍航海學  
校長ニ送附スル  
モノトス

○通牒

官房機密第五三三五號

昭和十二年十二月二十八日

關係各廳長殿

五十萬分一秘密圖一部解秘ニ關スル  
件通牒

海軍省副官

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通大本營陸軍參謀部ヨリ通牒有之候條可然御取計相成度

(別紙)

大本營陸軍參謀第七七號第四

五十萬分一秘密圖一部解秘ニ關スル件通牒

昭和十二年十二月十日

大本營陸軍參謀部總務部長 中島 鐵藏

海軍次官 山本五十六殿

今般左記圖名五十萬分一秘密圖解秘セラレシニ付依命通牒ス

追テ現在保管シアルモノハ「秘」ノ標示(番號ヲ有スルモノハ番號共)ヲ抹殺シ「解秘」ヲ標示セラレ度

左記

圖名	圖名	圖名	圖名
山東高角	威海衛	青島	永平
青州	沂州	北平	濟南
兗州	大田	代州	太原
彰德	歸化	河曲	汾陽

平陽通州上海南京  
燕湖

航本機密第三九七六號

昭和十二年十二月二十七日

海軍航空本部長

佐世保 海軍工廠長 殿  
廣 海軍航空廠長

航空兵器修理材料供給ノ件通牒

昭和十二年四月一日航本機密第六三一號首題通牒ニ左記ヲ追加ス

追テ本件ニ要スル經費ハ臨時軍事費海軍臨時軍事費造船造兵及修理費造兵費(空補)支辨トス

記

供給先 年額

軍艦神威飛行艇用 一、〇〇〇圓

(昭和十二年四月二日公報(部内限)参照)

○ 辭 令

海軍公報(部内限)第二千八百號

昭和十二年十二月二十八日

一二九七

海軍主計大尉 脇水 利勝  
總務部第二課勤務ヲ命ス(予前海軍航空本部)

○ 雜 款

○ 將旗移揚  
横須賀防備隊司令官ハ自十二月二十七日將旗ヲ一時夏島ニ移揚ス

○ 司令潜水艦變更  
第十二潜水隊司令ハ十二月十八日司令潜水艦ヲ伊號第六十八潜水艦ヨリ伊號第七十潜水艦ニ變更セリ

○艦船所在

▲印ハハホフ  
指定ヲ要セズ

○十二月二十八日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

八雲▲、高雄、山城、那珂、長門、春日、

陸奥、五十鈴、口島海▲、摩耶、鳳翔、

沖風、夕立▲、五月雨、村雨、春雨、

白露、時雨、有明、夕暮、巨龍、曙、潮、

天霧▲、朝霧▲、夕霧▲

伊七▲、伊三▲、伊四、伊六

富士▲、尻矢

(飛龍)▲(劍崎)▲(高崎)▲

【長浦】巨 太刀風、帆風、夕風、巨松風、春風、朝風、

旗風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、

呂五九▲、呂五八、呂六六、巨伊一、伊二、

伊五

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

巨波風、野風、神風、沼風

【函館】

巨泊▲

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲、扶桑▲、伊勢▲、衣笠、

青葉、長鯨▲、熊野、三隈、鈴谷、日向、

鬼怒、神通、大井、淀、最上

夕顔、矢風、巨若竹、吳竹、早苗、巨菊、

葵、萩、巨初雪、白雪、吹雪、巨白雲、東雲、

薄雲、巨浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲、

呂二八、伊五一▲、伊七一▲、巨呂三四、

呂三三、巨伊五三、伊五四、巨伊五七、

伊五六、伊五八、巨伊七〇、伊六八、

伊六九、伊五五

攝津、隱戸

(蒼龍)▲(千歳)▲(千代田)▲

【大阪】古鷹▲

(山雲)▲(峯雲)▲

【神戸】巨伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲(伊八)▲(伊七五)▲

【相生】常磐▲

石廊▲

【江田内】平戸、淺間

【由宇】巨雉、雁、鳩、鷺

【舞鶴】吾妻▲

叢雲▲

伊五二▲

(叢雲)▲

【佐世保】赤城▲、磐手▲、加古▲、八重山、榛名、

霧島▲、金剛▲、由良▲、名取、巨川内▲

海軍公報(部内限)第二千八百號 昭和十二年十二月二十八日

一二九九

▷迅鯨、羽黒、那智、北上、駒橋、▷龍驤  
梨▲竹▲榎▲桃▲柳▲檜▲葦▲  
朝風、▷文月、水無月、長月、皐月、▷初霜、  
若葉、子日、初春、▷陸月、彌生、如月、  
卯月、滿潮、朝潮、峯風

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲  
呂六一▲、呂六二▲、▷呂六三、呂六八、  
呂六五、▷呂六七、▷伊六一、伊六二、  
伊六四、▷伊六五、伊六六、伊六七、  
▷伊六三、伊五九、伊六〇、▷伊二三、  
伊二四  
▷千鳥、初雁、友鶴、眞鶴  
掃一八

敷島▲、襟裳、鶴見  
(夏雲)▲、(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲  
【鎮海】▷葦、柿

【基隆】▷野島

【作業地】▷出雲、▷天龍、龍田、▷妙高、多摩、▷安宅、

嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、

二見、▷木曾、▷長良、▷神威、白鷹、

▷足柄、沖島、嚴島、▷球磨、▷能登呂、

勝力、▷加賀

栗、榊、蓮、▷雷、電、響、▷曉、狹霧、漣、

▷芙蓉、朝顔、刈萱、▷菊月、夕月、望月、

三日月、▷白薄、葛、藤、▷蓼、菱、蓬、  
▷島風、灘風、沙風、▷山風、海風、江風、  
涼風、▷疾風、追風、楡、▷大潮  
▷伊二一、伊二三  
▷鶴、鴨、鴻、雉  
▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、  
▷掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七  
▷朝日、膠州、佐多、洲崎、鳴戸、間宮、早瀬

【航海中】

荒潮 (二十一日神戸發—舞鶴へ)

室戸 (二十六日吳發—長崎へ)

知床 (二十七日佐世保發—横須賀へ)

(辭令公報添)



# 海軍公報

(部内限) 第二千八百一號

昭和十二年十二月二十九日(水)

## 海軍大臣官房

### ○令 達

官房機密第三六五五號ノ二三  
本年官房機密第三六五五號臨時軍事費整理規程中左ノ  
通改正ス、

昭和十二年十二月二十日

海 軍 大 臣

第二條第一號(二)中「特設航空隊職員、」ノ下ニ「特設  
聯合特別陸戰隊司令部職員、」ヲ、同第三號(一)及(二)、  
同第六號(一)並ニ同第八號(二)中「特設航空隊、」ノ下ニ  
「特設聯合特別陸戰隊司令部、」ヲ加フ

### ○ 辭 令

(各通)

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍大佐 有 馬 馨  
海軍中佐 花 田 卓 夫  
海軍大佐 有 馬 馨

(各通)

海軍中佐 石 原 聿  
同 城 英 一 郎  
同 人 見 録 一 郎  
海軍少佐 平 本 道 隆  
恩賜研學資金受賞者銓衡委員ヲ命ス  
海軍大佐 高 木 惣 吉

軍港要港勢力標準調査委員會委員ヲ命ス  
海軍中佐 花 田 卓 夫

海軍武功調査委員ヲ命ス  
同 平 野 孝 雄

陸海軍軍需工業動員協定委員會幹事ヲ免ス  
海軍機關中佐 大 橋 謙 一

陸海軍軍需工業動員協定委員會幹事ヲ命ス  
水路部附海軍技手 飯 島 審 太 郎

兼朝日乘組ヲ命ス  
水路部附兼朝日乘組海軍技手 馬 淵 茂 夫

兼朝日乘組ヲ免ス(以上ヲ任命海軍省)

海軍公報(部内限) 第二千八百一號 昭和十二年十二月二十九日

一三〇一

○ 雜 款

○ 郵便物發送先

第一聯合航空隊、木更津航空隊(本隊)宛

自 今 佐世保郵便局氣付

特務艦膠州宛

自 今

横 須 賀

○艦船所在

指<sup>△</sup>定<sup>△</sup>要<sup>△</sup>セ<sup>△</sup>ズ

○十二月二十九日午前十時調

【横須賀】

對馬<sup>▲</sup>、愛宕<sup>▲</sup>、阿武隈<sup>▲</sup>、大鯨<sup>▲</sup>、夕張<sup>▲</sup>、

八雲<sup>▲</sup>、高雄<sup>▲</sup>、山城<sup>▲</sup>、那珂<sup>▲</sup>、長門<sup>▲</sup>、春日<sup>▲</sup>、

陸奥<sup>▲</sup>、五十鈴<sup>▲</sup>、口島海<sup>▲</sup>、摩耶<sup>▲</sup>、鳳翔<sup>▲</sup>、

沖風<sup>▲</sup>、夕立<sup>▲</sup>、五月雨<sup>▲</sup>、村雨<sup>▲</sup>、春雨<sup>▲</sup>、

白露<sup>▲</sup>、時雨<sup>▲</sup>、有明<sup>▲</sup>、夕暮<sup>▲</sup>、隴<sup>▲</sup>、曙<sup>▲</sup>、潮<sup>▲</sup>、

天霧<sup>▲</sup>、朝霧<sup>▲</sup>、夕霧<sup>▲</sup>、

伊七<sup>▲</sup>、伊三<sup>▲</sup>、伊四<sup>▲</sup>、伊六<sup>▲</sup>、

富士<sup>▲</sup>、尻矢<sup>▲</sup>、

(飛龍)<sup>▲</sup>、(劍崎)<sup>▲</sup>、(高崎)<sup>▲</sup>、

【長浦】<sup>△</sup>太刀風、帆風、夕風、<sup>△</sup>松風、春風、朝風、

旗風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七<sup>▲</sup>、

呂五九<sup>▲</sup>、呂五八、呂六六、伊一、伊二、

伊五

【石川島】<sup>△</sup>羽風<sup>▲</sup>

【浦賀】<sup>△</sup>秋風<sup>▲</sup>

(霞)<sup>▲</sup>

【館山】<sup>△</sup>澤風<sup>▲</sup>

【大湊】<sup>△</sup>波風、野風、神風、沼風

【函館】<sup>△</sup>大泊<sup>▲</sup>

【吳】<sup>△</sup>矢矧、韓崎、比叡、扶桑、伊勢、衣笠、

青葉、長鯨、熊野、三隈、鈴谷、日向、

鬼怒、神通、大井、淀、最上

夕顔、矢風、若竹、吳竹、早苗、菊

葵、萩、初雪、白雪、吹雪、白雲、東雲、

薄雲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一<sup>▲</sup>、呂五三<sup>▲</sup>、呂二六、呂二七<sup>▲</sup>、

呂二八、伊五一<sup>▲</sup>、伊七一<sup>▲</sup>、呂三四、

呂三三、伊五三、伊五四、伊五七、

伊五六、伊五八、伊七〇、伊六八、

伊六九、伊五五

攝津、隱戶

(蒼龍)<sup>▲</sup>、(千歲)<sup>▲</sup>、(千代田)<sup>▲</sup>、

【大阪】<sup>△</sup>古鷹<sup>▲</sup>

(山雲)<sup>▲</sup>、(峯雲)<sup>▲</sup>、

【神戸】<sup>△</sup>伊七二、伊七三、呂六四<sup>▲</sup>、

(朝雲)<sup>▲</sup>、(伊八)<sup>▲</sup>、(伊七五)<sup>▲</sup>、

【相生】<sup>△</sup>常磐<sup>▲</sup>

石廊<sup>▲</sup>

【江田内】<sup>△</sup>平戸、淺間

【舞鶴】<sup>△</sup>吾妻<sup>▲</sup>

叢雲<sup>▲</sup>

伊五二<sup>▲</sup>

(掖)<sup>▲</sup>

【佐世保】<sup>△</sup>赤城、磐手、八重山、榛名、霧島、

金剛、由良、名取、川内、迅鯨、

羽黒、那智、北上、駒橋、龍巖

梨▲竹▲樵▲桃▲柳▲檜▲葦▲  
 朝風、□文月、水無月、長月、皐月、□初霜、若葉、子日、初春、□陸月、彌生、如月、卯月、□大潮、朝潮、峯風  
 呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六八、呂六五、□呂六七、□伊六一、伊六二、伊六四、□伊六五、伊六六、伊六七、伊六三、伊五九、伊六〇、□伊二三、伊二四  
 □千鳥、初雁、友鶴、真鶴  
 掃一八▲  
 敷島▲、襟裳、鶴見  
 (夏雲)▲(伊七四)▲  
 【長崎】(利根)▲  
 【鎮海】□葦、柿  
 【作業地】□出雲、□天龍、龍田、□妙高、多摩、□安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、□木曾、□長良、□神威、自鹿、□足柄、沖島、嚴島、□球磨、□能登呂、勝力、□加賀  
 栗、梅、蓮、□雷、電、響、□曉、袂霧、漣、□芙蓉、朝顔、刈萱、□菊月、夕月、望月、三日月、□薄、葛、藤、□蓼、菱、蓬、□島風、灘風、沙風、□山風、海風、江風、

涼風、□疾風、追風、楡、滿潮  
 □伊二一、伊二三  
 □鶴、鴨、鴻、隼  
 □掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、□掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七  
 □朝日、膠州、佐多、洲埼、鳴戸、間宮、早鞆、室戸、野島  
 【航海中】  
 荒潮 (二十一日神戸發—舞鶴へ)  
 知床 (二十七日佐世保發—横須賀へ)  
 加古 (二十八日佐世保發—吳へ)  
 □雄、雁、鳩、鷺 (二十九日由宇沖發—吳へ)

(附録四十九頁添)